

## “あったか栃木” いじめ防止子どもフォーラム 8月26日(月)

※  
栃木市内各小中学校の代表(1名)が、栃木市役所に集まり、「いじめ問題」の解決に向けての話し合いを行いました。南小からは、児童会計画委員会代表で6年生・茂木翔太さん。グループ協議の司会は、栃木市内で積極的にボランティア活動にたずさわっている高校生を中心に。このフォーラムは今年で4回目を迎えます。今までのフォーラムで、『“あったか栃木”いじめ防止子ども宣言文』を作成しました。

### 〇わたしたちの行動について

私たちは、信頼関係を大切に、いじめで困っている人がいたら、決して傍観者にならず、友達と助け合って改善しようと努力します。

宣言文は、この他に両親や先生たちにも「いじめ防止」を訴えています。

※ 栃木市内各小中学校  
現在、栃木市には市立小学校が30校、  
市立中学校が14校あります。



多くの人々が子どもたちの話し合いを参観



グループ協議(右端が茂木翔太さん)

## “いらなくなったアルミ缶” 南小学校のために

校舎北側・自転車小屋の一角にリサイクル用アルミ缶の集積場があります。地域の方々が寄附して下さるアルミ缶置き場です。お盆明けの十日間で、これだけのアルミ缶が集まりました。→写真・上

校舎西側の小屋に、子どもたちが登校時に家から持参したアルミ缶と、自転車小屋から運び入れたアルミ缶を保管しておきます。→写真・下

1学期には、合計220kgのアルミ缶をリサイクル回収業者に、引き取ってもらいました。改めて

**いいまちにはいい学校がある**

と強く感じます。



夏季休業中に、本校児童が交通事故や水の事故等に巻き込まれたという報告は、全くありませんでした。さらに、2学期が始まり一週間がたちましたが、どのクラスも以前にも増して子どもたちのやる気で満ちあふれています。ご家族や地域の皆さまの見守りの中で、子どもたちが長期休業を楽しんだ証拠かと。本当にありがとうございました。